CW から遠ざかって随分時が経ち、改めて年数を数えてみると15年にもなっていました。

いつものように、ネットショッピングを楽しんでいると、傍から CW の音が聞こえ、何してるのかな?と思いつつ聞き流していると、どうもパソコンソフトで聞き取り練習をしているとわかり、ネットを見ながら、気楽な気分で聞き取りをした所、あら、取れそう!と、こっそりペンを取り、筆記してみました。

ところが、スピード感には慣れてはいましたが、筆記してみると脱字ばかり、それで『今のは何字?』と聞いてみると、『100字』と言われ、それでは無理で当たり前、CW に夢中で結構自信があった頃でも、和文に比べ欧文は苦手でしたから。

それでも、早い速度のものを聞いてから、80字にスピードダウンしてもらうと、パーフェクトとまではいきませんが、そこそこには聞き取れました。

別の日、また、同じ様な状況で和文が聞こえ、同じ様に軽い気持ちで暗記受信を試みた所、前回の欧文ばかりが浮かんで、和文符号に切り替わらないのです、えっ!何っ!これ!、和文が得意だと思っていたのに!・・・と、焦ると共にサイドからも『だらしが無いなぁ』との声に意欲が湧き、椅子も座りなおし真剣に取り組み、交互に数回聞き取り練習をした所、聞き分けが出来る様になり一安心はしたものの、苦手な符号につまづき情け無さをも感じました。

CWに夢中になってた頃は、苦手な符号につまづく事も、毎日 QSO の相手に事欠く 事も無かった、そのお陰で歳取ってから覚えたにも関わらず、忘れ去ってしまわなくて 済んでいるのだと思っています。

アマチュア無線は楽しみ方も種々あり、CW はそのうちの一つに過ぎません、身近な所で、最近CWの資格を取得された局が多くなり、私のサイドもそれに刺激を受けた事が、耳慣らしを始めたきっかけの様です。

資格を取得された局は、また一つ楽しみ方が増えたのではないでしょうか?

毎年、言うばかりで実行が伴わなかったのですが、今回で如何に耳が落ちたか実感した事と、傍らから心地良い音が流れて来る事で、自然にヒアリング練習が出来る環境になり、多少は良い方向に向かってる感じはしてます。

以前から無線は、足腰が弱くなって、外出もままなら無くなっても出来る良い趣味だと思ってました、無線に出会え、240グループの一員になれ、CW も覚え本当に良かったと思います。